

<アンケート>

A 「幸せに生きるための性教育」 高等部卒業後の学びの場「ぽぽろスクエア」

千住真理子先生

- ・ とても勉強になりました。ありがとうございました。性について学ぶことは、自分の大切さを知り、他人を尊重することに、ほかならないとあらためて思いました。話がとても具体的でわかりやすかったです。千住先生の実践されていることは、障がいのある子どもたちだけでなく、すべての子どもたちに必要な事だと思いました。残念ですが、今の学校現場は、かなりお寒い状況です。性についての学びは、人権教育の基本だと思います。
- ・ 「形容詞の言葉をかけてあげる」というところ、私も本当にそうだと思います。私は養護教諭をしていて、毎日何十人と支援学級在籍児童を含む子どもの来室があります。けがや体調不良で来室した際、うまく説明できない子の痛みを感じていない子が少なくなく、対応時は必ず「痛かったね」「辛かったね」等の声掛けを行っています。現在、3年～6年に対し、身体測定の際に性に関する話をしていきます。保護者からの相談も数件あります。今日聞かせていただいたことを今後子どもや保護者と性に関する話をする際の参考にさせていただこうと思います。先日も SACHICO の加藤治子さんのお話を聞かせていただく機会がありましたが、こういった性教育に関する話を子どもに関わる教職員や保護者にも、もっと聞いてほしいなと感じました。
- ・ 私は、今まで性教育をしっかり教えてもらったという記憶はなかったです。今担任しているのは、小学校の3年生です。男女が少しずつ意識をはじめ、中には「付き合ってる」という子もいます。これからの身体の成長と共に自分自身を知り、相手の事も知り、相手も自分も幸せになれるようにしていきたいと思いました。そのために、子どもたちの小さな疑問に、ごまかしやうそではなく、真実を答えていきたいと思えます。
- ・ 現任校では、ほとんど性教育がなされていないので、少しでも実践しようと思いました。セルフプレジャーについては、特に参考になりました。ダメとか触らないという言葉は禁物ということを改めて(なぜいけないかを)納得することができました。女性教員が、男の子の性を教える時、恥ずかしいという気持ちがあるのですが、勇気を持ちたいと思えました。
- ・ 小学校の支援学級でも出来ることから、実践しようと思えます。
- ・ 共感的理解、安心して話せる、自分を大切にすること、他人を大切にすることという言葉がひびきました。私は人権の授業などで(日頃の学級づくりでも)心を大切にすることをたくさんしてきました。でも身体については保健の先生に任せきりでした。今日は来て良かったです。新たな世界を見たような気分です。ありがとうございました。
- ・ 性教育を通して、自分を大切にすることを高めるということを、改めて強く感じまし

た。性教育以外でも、肯定的な言い方で支援して、快の体験などを続けていきたいです。とてもあたたかいお話を聞くことができました。ありがとうございました。

- 先生のお話をお聞きして、自分の中でも誤解があったり、男女一緒に行くことや、男子にナプキンを実際に触ってもらうなどとても衝撃を受けましたが、先生のご講話で理解できました。あの子たちにちゃんときちっとした性教育をすることが、あの子たちの明るい未来につながり、私たち教員の責任であると感じました。本当にありがとうございました。
- 性教育をどこまで、どのようにしたらいいか、すごく悩んでいました。今日詳しく教えていただいてとても勉強になりました。
- とても大事な事を、日本の学校では全然教えていないことを実感しました。障がいを持つ子のみならず、小さい時から大人になるまで、しっかり正しい知識と人を思いやれる気持ちを育てていけるようになったらいいなあと思いました。先生の温かいお人柄となさっている実践内容に引きつけられ、明日からの自分の仕事にまた活かしていこうと思いました。
- 自分の心と体を知ることで、落ち着いて過ごせるようになり、卒業後の人生を自分らしく過ごせるというのは理想です。小学部では、くすぐり、ゆさぶり遊び、快、不快の体験、ボディータッチなどたくさんして形容詞の言葉かけをたくさん続けていきたいです。中学部へ進学させた子どもたちが、なかなか思春期のりこえられない様子を見て、もっとできることはないかと思い参加させてもらいました。ありがとうございました。
- 具体的な指導内容や指導のコツを教えて頂けて良かったです。分かりやすいお話でした。ありがとうございました。性教育についての研修不足をととも感じました。(個人的に)相談支援の分掌に所属している関係で、性に関する相談をお受けすることもあり、本日の千住先生のお話から学んだことを自分の指導経験と統合して少しずつでも返させて頂けたらと思いました。参加出来て良かったです。
- 先生の実践の実際も聞くことができ、初めて知ることもたくさんあり、まさに目からうろこでした。今、教員をして子どもたちのためにできること、必要なことをすごく考えさせられました。支援者、保護者が学ばなければならないことも、まだまだあると思いました。もっと勉強したいです。「自立」について、「助けられてできることも自立」という言葉や性の権利、自己決定について、子どもたちに伝えてあげたいです。
- 学びたかった内容がたくさん詰まっていて、またそれを詳しく丁寧に教えて頂き、とても勉強になりました。先生の明るいお話と雰囲気、そして性教育が幸せになるための学びという言葉が、性教育のハードルを下げて下さったように思います。男女一緒に学び合える性教育を目指していきたいと思います。今日は来て本当に良かったです。ありがとうございました。